

フードホラリストが煽るニセ食情報に騙されるな！

# 嘘だらけの健康志向食ブーム

～ 『安心・楽しい・美味しい』食卓を失わない為に～



## セミナー内容

「フードホラー(フードファディズム)」という言葉をご存知でしょうか？

「フードホラー」とは、特定の食材・食品または食文化を攻撃・批判して恐怖を煽ったり、逆に熱狂的に持ち上げるなどして、「あれを食べてはダメ」「これさえ食べれば大丈夫」などの、極端な食習慣の誘導を行う現象のことです。昨今、皆様が良く目にする典型例としては「グルテンが危ない」「白砂糖は麻薬」などでしょうか・・・。

今回講師の古谷は、以前よりこのような現象に心を痛めており、フードホラーに不当に煽られず乗せられず、“正しく豊かな食生活”を失わない為の情報の見方・考え方を伝えていきたいと思っております。”目から鱗が落ち、腑に落ちる講座内容”にて、皆様の疑問を解決します。質疑応答の時間もございますので、是非ご関心のある方はご参加ください。

## 開催場所

オンライン (ZOOM) ・会場 (先着順)

## 日時

11/21 (木) 19:00 ▶ 21:00

## 講座内容(一部)

- 1.危機を煽り、利益を貪る「フードホラリスト」の特徴
- 2.根拠ボロボロの「小麦粉は危険」&「米は日本人の主食」
- 3.簡単に見破れる「肉は身体に悪い」&「戦前食は長寿食」の嘘
- 4.有機野菜は毒を持つ？「農薬の本当のリスク」について
- 5.「発がん物質でがん増加」は真実を隠す危険な煽り

※講座内容は一部変更となる場合がございます。何卒ご了承ください。

## 定員

会場 6名 締切：前日まで (定員に達し次第受付終了)

## 定員

(一般価格) 3,300円 (税込)

(会員価格) 2,800円 (税込)



講師：古谷 暢基

医学博士(補完代替医療) / 日本ダイエット健康協会代表理事 / (一社)和ハーブ協会代表理事

“日本医療の父”で、第1回ノーベル医学賞最有力候補だった北里柴三郎の血を引く。現代日本における「健康、美容、医療に関する正しい意識と知識の啓発」を使命とし、わかりやすく面白く伝えることをモットーに、日本全国へ飛び回り、研修や講座を行う。健康・美容・医療情報が氾濫する中、専門家ではない日本の一般の皆様が、正しい選択し、真に幸せと豊かさを獲得することを願う。著書、TV出演等多数。

ご予約はこちらから



日本ダイエット健康協会の公式HPからお申込みいただけます。